

平成21年度 第2回T-SPOD会議 議事概要

日 時：平成21年6月4日（木）13：30～15：30

場 所：徳島大学大学開放実践センター3階 授業研究インテリジェントラボ

出席者：鳴門教育大学 西條教務部社会連携課研究協力チームリーダー

四国大学・短期大学部 横島教授

徳島文理大学・短期大学部 中原教育・研究支援グループ長

阿南工業高等専門学校 松本准教授

徳島大学 曾田教授、川野教授、宮田准教授、香川助教、田中特任助教、吉田特任助教、

福川教育企画係長、奈良教務補佐員、森川事務補佐員

欠席者：徳島工業短期大学 近藤副学長

議題：

1. 平成21年度第2回ネットワークコア協議会（5月27日開催）の報告

① SPOD事業評価について

徳島大学曾田教授から資料1、2に基づき、報告があった。

② SPODフォーラムについて

徳島大学曾田教授から資料3-①・②に基づき、報告があった。

③ FDマップについて

徳島大学曾田教授から資料4（冊子「大学・短大でFDに携わる人のためのFDマップと利用ガイドライン」よりFDマップのページ抜粋）に基づき、報告があった。

④ SPOD研修講師について

徳島大学曾田教授から資料5-①・②に基づき、説明及び報告があった。

⑤ SPOD事業補助金連携校への旅費支出の考え方（案）

徳島大学曾田教授から資料6に基づき、報告があり、SD研修会はコア校間持ち回りで開催することになっている旨、説明があった。

⑥ 研修プログラムガイド2009について

徳島大学曾田教授から資料7（別冊：研修プログラムガイド2009）に基づき、報告があり、研修プログラムガイドの配布と共に、2009SPODフォーラム総合プログラムについて、各加盟校で周知をしていただきたい旨説明があった。

⑦ SPOD-SDプログラム開発の中間報告について

徳島大学曾田教授から資料8①-⑤に基づき、報告があった。

2. FDファシリテーター (F D e r) 養成研修 (淡路島青少年交流の家) [6月27、28日開催] について

徳島大学曾田教授から資料9に基づき、説明があった。

- ・研修の作業内容について、基本は各校ごと2名1組で作業を行うが、各大学1名参加の場合でも作業ができる内容にする旨、説明があった。
- ・奈良教務補佐員より、持ち物・集合場所・プログラム等について、各参加校に6月中旬にメールにて連絡する旨と、参加者確定後「しおり」を参加者に送付する旨、説明があった。
- ・森川事務補佐員より、参加者について詫間電波工業高等専門学校から1、2名の参加申込があった旨、報告があった。

3. 8月10日(月)～11日(火) [候補日] 開催の「教育力開発基礎プログラム」について

徳島大学曾田教授から資料10に基づき、説明があった。

- ・授業評価では、改善点を「指摘」でなく「提案」する形にし、互いに良い所を学ぶと共に、参加者間の交流を通しての仲間作り・人脈作りを大切にするプログラムである旨、説明があった。
- ・参加対象者は、初任者教員の他、院生も含まれる説明があった。教員は、徳島大学では授業経験3年以内の教員が対象であるが、各加盟校については「若手、参加すれば意味がある者」という範囲で、実情を考慮の上検討いただくよう依頼した。

4. その他

鳴門教育大学西條教務部社会連携課研究協力チームリーダーから、平成19年度学生による授業評価実施報告書、平成19年度大学院生による授業評価実施報告書、平成20年度ファカルティディベロップメント推進事業実施報告書が配付され、各報告書について説明があった。

(以上)